

平成27年度学生議会を開催

鳥取県の次世代を担う学生たちが本会議場の壇上に立ち、知事や教育長らに本番さながらに県政の課題を質す学生議会が、10月20日（火）開かれ、大学生らが若者の雇用や移住定住策などについて、活発な議論を展開した。

今年度は鳥取大学、公立鳥取環境大学、鳥取看護大学、鳥取短期大学、米子工業高等専門学校から合計9人の学生が知事らに論戦を挑んだ。

学生1人に1人ずつ、担当の県議会議員を配置。アドバイスを受けながら質問原稿を作成した。



質問や提言の多くは、身近な生活の中の疑問や思いを質問として練り上げたもので、知事や教育長らも丁寧な答弁で対応した。

答弁の中には、学生からの提言に対して「来年度の当初予算で検討する。」といったものもあり、若者の声が今後の県政に反映されていく一端となる学生議会となった。

(質問順)

学校名	学生氏名	質問項目
鳥取看護大学	橋本真奈美	労働者教育について
鳥取大学	西 慶太	若者の雇用・女性の雇用環境について
公立鳥取環境大学	涌嶋 栄樹	まんが王国を観光振興につなげるために
鳥取短期大学	安治 俊介	中心市街地の現状、対策について
米子工業高等専門学校	坂根すす香	奨学金制度について
鳥取短期大学	井口 征哉	SNSを用いた情報発信について
鳥取大学	太田 有紀	他県出身者が鳥取県で働くことについて
鳥取看護大学	杵村 裕佳	鳥取県の看護師の人材確保について
公立鳥取環境大学	浅井 真由	若者の移住定住について

県議会を傍聴しませんか

県議会の審議は公開されており、どなたでも本会議、委員会などの会議を傍聴できます。暮らしに直結する審議が、どのように進められているのか、直接見てみませんか。

議会日程をご確認のうえ、県議会においでください。

※傍聴席に同時手話通訳が見られるディスプレイを設置しています。手話通訳を希望される方の事前申込みが不要となりました。

※音声聞き取りづらい方には、補聴イヤホンの貸出しもありません。お気軽にご利用ください。

※9月定例会から乳幼児を連れたの傍聴が可能となりました。0歳から小学校入学前までのお子様も事前の許可なく傍聴ができます。

なお、従来から実施している託児サービスも引き続き行っています。ご希望の方は5日前までに県議会議務局へお申込みください。



ネットでもご覧いただけます

本会議、常任委員会、特別委員会、全員協議会はインターネット(<http://www.pref.tottori.lg.jp/gikai/>)で生中継と録画中継をしています。

本会議はケーブルテレビでも放送しています。



※ご不明な点はお気軽に原議会議務局総務課(☎0857-2617460)へお問い合わせ下さい。

11月定例会の日程案

期日	日程
11月30日(月)	本会議(開会・提案理由説明)
12月1日(火)	常任委員会
2日(水)	本会議(代表質問)
4日(金)	本会議(一般質問・質疑)
7日(月)	
9日(水)	
10日(木)	
14日(月)	
15日(火)	常任委員会
17日(木)	
18日(金)	
21日(月)	本会議(採決・閉会)

※日程は変更の可能性があります